かわごえ環境ネット会員通信

発行　かわごえ環境ネット ／ 編集　かわごえ環境ネット広報委員会

最近の 事業報告 から

◆アース・デイ・イン・川越　２００２へ参加しました

９月 21 日（土）秋晴れの空の下、川越水上公園で盛大に開催され、企業や団体、行政が環境に関する PR 活動を行い、参加者との情報交流が図られた。また、多くのフリーマーケットや出店が並び賑わっていた。

かわごえ環境ネットのブースでは、渡辺会員が「剪定枝の堆肥化」の実演をして注目を浴び、水槽の小畔川に棲む魚を子供達が食い入るように見つめていたり・・と好評であった。　その他、今までの活動をパネル展示したりアンケート調査を行った。参加会員は、ネットのマークのシールを胸に貼り来客対応に追われた。—長—

◆環境施設視察研修会（社会）

7/18（木）東松山市堆肥生産利用組合の「植木剪定枝及び草木堆肥化施設」と県農林総合研究ｾﾝﾀｰ畜産支所（江南町）の「家畜ふん尿・生ゴミ等リサイクルシステム」を視察した。剪定枝葉や刈草を地球に還元する難しさや、かじりかけの給食パンを生ゴミとして処理してしまう現代人のエゴを考えさせられた 1 日であった。（参加者 22 名）

◆第２回法令研修会（社会）

8/2（金）「環境保全・改善・整備などを目的とする川越市の支援制度」をテーマとして、やまぶき会館会議室で開催された。

生憎の雷雨で参加者は５名と少なかったが、太陽光発電設備の補助から、保存樹木樹林の補助、河川の浄化活動補助等、市の環境施策の中の、いわゆるアメの部分を知ることができた。

受講者の A さんは、スズメバチ駆除の補助制度を早速使って、軒下のスズメバチの巣を除去し、周辺環境の保護に一役買ったという後日談がある。

なお、この研修会は来期に再度行い、制度の充実と改善を会員で取りまとめ、提言する計画もあります。

◆市公園整備課との話合い（自然）

都市環境と公園行政とは密接な関わりがあり、かわごえ環境ネットとしても情報収集の必要があるとして、話合いの場をもつことになった。

7/31（水）会員 7 名が参加して市と話合い事業中の公園、大規模公園の計画等で、今後も話合いの場をもつことを確認した。

◆「くぬぎ山」フィールドワーク（自然）

9/1（日）案内を「おおたかの森トラスト」代表の足立圭子さん他 2 名にお願いし、くぬぎ山再生計画の地域 130ha のうち、産廃銀座、墓地銀座と呼ばれている区域を中心に見て回った。

視察後には、所沢住民の、業者、市、県さらに国への取り組みの経過や方法論など、市民と行政とのパートナーシップについて話し合った。（参加者 12 名）（関連記事が３頁トピックスにあります。）

・・・・・・団体会員の紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

ムサシ航空連盟（MKR）

連絡先　〒350－1108　川越市伊勢原町２－11－11
代表　増田純一　℡　049－234－5269

ムサシ航空連盟（ＭＫＲ）は、川越市的場の入間川八瀬大橋下流 200m 左岸（的場滑空場）で活動している、40 年近い歴史を持つ伝統あるラジコンクラブです。ラジコン飛行を楽しむ同好者が集まり、安全や河川敷の環境との共生をモットーに活動しています。この入間川という素晴らしい自然と自由な空という空間で活動させてもらうために、会員一丸となって河川敷の環境保護に努力しています。（現在会員数８０名）

年２回の川越ごみゼロ運動への参加や、月１回程度の清掃作業で、八瀬大橋下流一帯に不法投棄された家電品の除去作業はもちろん、散乱したごみの収集を行い、河川敷の良好な環境維持に協力しています＝写真。　最近、草むらの中に隠された粗大ごみが多く、このため、大型の草刈り機を購入し、滑空場周辺の背丈の高い葦などを除去し、投棄しにくい、また、不法投棄を監視しやすい環境を作ったりしています。

また、ラジコン滑空場は全面芝張りとし、河川敷の美化にも役立っています。先日の花火大会には市民へ全面開放しましたが、格好の花火見物の穴場となり大変喜ばれました。

ＭＫＲ の特徴として、我々は三つのフリーを掲げています。「ゴミフリー（無し）」「事故フリー（無し）」「バリアフリー （無し）」です。障害者の方々も“障害のない”環境で、楽しくラジコンライフを満喫されています。（一部省略））

（ホームページ　http://www.geocities.jp/jmasudas/mkr/mkrmain.htm）

ＥＭネットワークはつかり

連絡先　〒350－0815　川越市鯨井 1823－1
会長　加藤愛子　℡　049－232－8451

会が発足して 10 年余り、家庭菜園を楽しんでいる人達が口伝えに広がっていき、現在 30 人ほどの仲間ができました。ＥＭは今日ほど普及していませんでしたがいち早く取り組み、「ＥＭネットワークはつかり」が誕生しました。２年後には新しいグループで「ＥＭネットワーク小畔」の会もできました。

自然農法の講演会、展示会等にもみんなで出席し、おいしい安全な野菜づくりに取り組んでいます。平成 12 年２月には、西文化会館メルトで、生ごみの減量化の一環としてＥＭについての講演を行い、スライド等も使い 50 名程の参加者がありました。

現在毎月第２火曜日に、農家の納屋をお借りしてお喋りしながら楽しくボカシ作りをしています。みんなの協力で、とてもよいボカシができるようになりました。

ＥＭ菌は生きた微生物ですから、世の中の生きとし生けるもの全てを活性化し、蘇生型に変えてくれます。水中、土中、空気中また農薬等の汚染問題の解決に役立つ、有力な手段と言われています。

私達も、今まで以上にこれからの環境浄化に取り組み、がんばっていきたいと思います。

会員の広場（一言コーナー）

今、思うこと・・

（個人会員　原田三次）

環境問題には誰でも関心があり、どうにかしなければならないと思っています。しかし、自分から行動するとなると思うようには進みません。自分一人位では何も変わらないのではないかと…

でももう地球規模で環境変化、特に温暖化等が始まっています。さらに問題は、地球が大きく環境変化を元に戻すのには時間がかかるということです。これまで人類は、自分達の欲望のために環境破壊を結果的に進めて来てしまいました。

環境変化の流れを止めないと、もう大変なことになるのではないでしょうか。今から始めても大きな地球の流れを変えるのはとても時間のかかることです。その間は、弱い植物や動物が沢山被害に遭うのです。何もしなくても何も変わらない事が沢山あると思いますが、環境問題は非常に大きな影響をこれからの私達に与えるような気がします。そんなふうに感じています。子供達の将来のためにも考え方を変えて行動しましょう。

（はらださんじ　川越市岸町在住）

知ること、知らせること

（個人会員　城　早苗）

2 年前に、開園間近の三ッ又沼ビオトープを歩いて回る機会がありました。園内は木道が整備され、手つかずの自然に触れることができる貴重な場所であることを知りました。

身近なところになんと素晴らしい自然が残されているのかと感動したのと同時に、一市民としてこの場所について何も知らなかったことに、大きなショックを受けたのを覚えています。

三ッ又沼は、10 年近くにわたって構想・計画が練られてきたと聞き、なぜ長い間知る機会がなかったのかと驚きでした。私のアンテナの受信能力不足もあるでしょうが、問題点は他にもあるように思えます。知ること、知らせることの難しさと重要性を痛感した出来事でした。

川越の環境を考えるとき、ネットの会員になっていない大多数の人々も含め、情報をどのように共有し、伝え合っていくか…難しい課題ですが、会員として大事なことと考えています。何も知らぬ間にある日突然大切な場所が消えてしまう…なんてことが起こらないように。

（じょうさなえ　川越市月吉町在住）

トピックス

◆「くぬぎ山自然再生計画検討委員会」委員を委嘱されました。

国の補助事業を導入して、県と地元３市１町（川越市、所沢市、狭山市及び三芳町）が行う、通称「くぬぎ山」の自然再生事業の計画策定のための「くぬぎ山自然再生計画検討委員会」の市民公募（各市町１名枠）委員に、民間団体会員の川越巨樹・古木の会会長の金子晃さんが県知事より委嘱されています。

また、委員会の具体的な協議機関としてのワーキンググループには、個人会員の賀登環さんが参加しています。

三ッ又沼…川越と上尾を結ぶ開平橋（荒川）の上流に位置し、荒川と入間川のかっての合流点付近の旧流路の一部。この沼を中心として、様々な水生植物や野鳥、トンボ類が見られることから、荒川上流工事事務所が必要最小限の整備を行い自然を回復し、「三ッ又沼ビオトープ」として平成 12 年に公開した。（水と緑のﾈｯﾄﾜｰｸ荒川より）

各団体の 10~12 月の行事

川越の環境を考える会

☆荒川ネット：入間川シンポジウム　11／24（日）

☆小畔水鳥の郷公園探鳥会・芋煮会　12／14（土）

問合せ先；志賀宣宏　TEL049-233-3460

武蔵丘陵森林公園の自然を考える会

☆森林公園観察会

10／29（火）11／22（金）12／17（火）

☆動植物調査　毎月第１月曜日

☆自然観察会　毎月第２日曜日

問合せ先；谷津弘子　TEL049-224-9118

雑木林に親しむ会

☆ハイキング（多摩丘陵）　10／6（日）

☆木の実さがし（林）　10／19（土）

☆下草刈り（中福）　11／2（土）

☆林の紅葉（標本づくり）　11／17（日）

☆土器づくり（福原の土器）　12／7（土）

☆しめ縄づくり　12／22（日）

問合せ先；過　昌司　TEL049-246-1155

生態系保護協会（支部）

☆伊佐沼探鳥会　10／13（日）

問合せ先；笠原啓一　TEL049-222-0957

川越市の関連行事

☆　エネルギー体験館（尚美学園大学川越キャンパス）10／25（金）~27（日）

☆　ごみゼロ運動　10／27（日）

問合せ先；川越市環境政策課　TEL049-224-8811(内線 2612)

掲示板

全体事業　○第 1 回「かわごえ環境フォーラム」は、2003 年 2 月 1 日（土）市民会館会議室で開催することになりました。環境活動報告と発表者を募集中です。（10 月末〆切り）個人、団体を問いません。既に配布されている募集要領をお読みになって申込んでください。

○会員アンケートが同封されています。100％回収にご協力ください。

○10／27（日）の北公民館かんきょう祭りに出展します。ご参加ください。

社会環境推進委員会　○第３回「法令研修会」は、11 月８日（金）に開催します。（同封チラシ）

○秋の環境施設研修会は、12月 10 日（火）に開催予定です。

自然環境委員会　○今後の行事として、市民の森見学会、水の循環学習会が予定されています。

～～～～～事務局だより～～～～～

○かわごえ環境ネットの専門委員会活動に積極的に参加しましょう。社会環境推進（委）は毎月第3火曜日が定例委員会、自然環境（委）は隔月に委員会が開かれています。その他研修会や見学会、フィールドワーク等会員であれば誰でも参加できます。

○平成14年度版「かわごえの環境（第５号）」にかわごえ環境ネットのパートナーシップ型活動が掲載されています。

～～～～～広報委員会だより～～～～～

広報委員もひとこと・・八月上旬、「多摩川にアザラシがいる」ということが話題になりました。その後神奈川の方へ移動して行きましたが、どこに行っても言われるのが、「河床にごみが多く、水が汚れていてかわいそう」ということでした。最近では、自分の身の周りの環境について考える機会が減ってきている様に感じます。この出来事によってたくさんの人々が、自分の身の周りの環境について考える一つのきっかけになればいいですね。―琢―

かわごえ環境ネット会員通信-第８号-

編集 かわごえ環境ネット広報委員会／発行 かわごえ環境ネット／発行日 平成 14 年 10 月 1 日

事務局 〒350-8601 川越市元町 1-3-1 川越市環境政策課　TEL 049-224-8811(内 2611-3) FAX 049-225-9800

かわごえ環境ネットホームページ　kawagoekankyonet.tripod.co.jp/